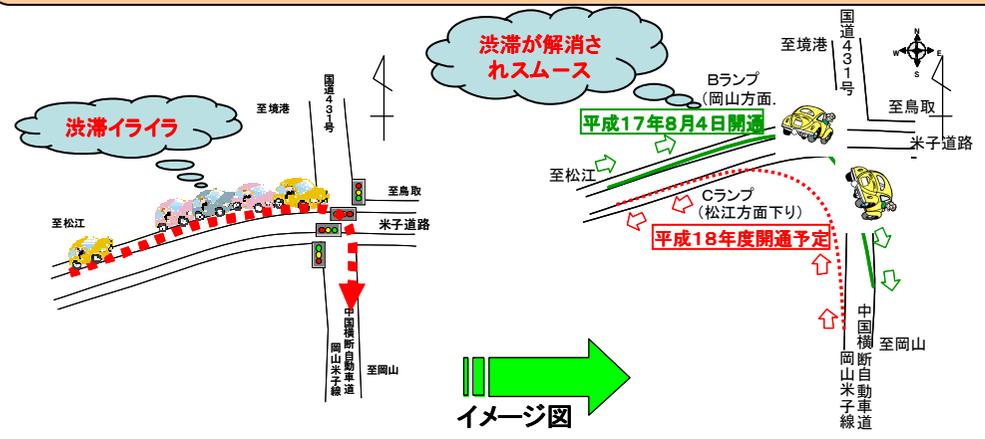


山陰道 米子ジャンクション一部開通に伴うCO₂削減効果予測

別紙

7,000m (H17.5.4調査時最大渋滞長) の交通渋滞により発生したCO₂ (二酸化炭素) は、山陰道 米子ジャンクション一部 (松江方向から岡山方向) 開通により、約8,100kg-CO₂/日の削減効果が期待される。

従来の平面交差点から山陰道 米子ジャンクションへ転換する事により松江方面から岡山方面の交通渋滞の緩和が図られCO₂排出量約8,100kg-CO₂/日の削減



ジャンクション(Bランプ) 供用前

ジャンクション(Bランプ) 供用後

大気環境の改善効果

……身近に例えると以下の量に匹敵……

- ① 米子市内の全世帯が冷房温度の設定を約3日間1℃高した場合のCO₂削減量!! ¹⁾
- ② 「とっとり花回廊」約6個分の森林が1日に吸収するCO₂の量!! ²⁾

【算出方法】
 ※排出量は、渋滞有無の速度の排出原単位の差により算定 (資料:「客観的評価指標の定量的評価資料の算出について」平成15年11月)
 1) 1℃冷房を高くした場合の1日あたり1世帯二酸化炭素(CO₂)削減量は、5.8kg-CO₂/年・世帯(年間112日・1日9時間使用)
 (出典: 全国地球温暖化防止活動推進センターH・P)
 ※米子市全世帯数は、約59,921世帯
 (資料: 米子市住民基本台帳・H17.7.1現在)
 2) 森林による吸収量を用いたCO₂削減量は、C(CO₂吸収量換算(炭素重量))=2.9炭素トン/ha・年≒7.95炭素キログラム/ha・日 出典:「土地利用、土地利用変化及び林業に関するグッド・プラクティス・ガイダンス(優良手法指針)
 ※とっとり花回廊面積約50ha出典:とっとり花回廊HP